

次期クリーンセンター整備検討について

1 検討事項

- 「京・資源めぐるプラン」の中間見直しにより強化される資源循環・脱炭素化施策等を踏まえ、施設整備の基本的な考え方を検討
- そのうえで、様々な技術的課題も踏まえ、「次期クリーンセンター整備方針」に記載するごみの処理方式や排ガス処理方式等について検討

＜次期クリーンセンター整備に係る主な技術的課題＞

- ・ 資源循環・脱炭素化への貢献
- ・ 最終処分量の削減（東部山間埋立処分地の延命）
- ・ ライフサイクルコストの低減
- ・ 災害時も継続して稼働できる施設及び設備の強靱化

2 「次期クリーンセンター整備等検討部会」の設置

(1) 設置理由

次期クリーンセンター整備方針の策定にあたっては、学識経験者や知見を有する第三者から意見をいただきながら進めていくべく、京都市廃棄物減量等推進審議会の下に新たに「次期クリーンセンター整備等検討部会」を設置する。

(2) 部会構成

廃棄物工学、環境経済等の分野に精通した学識経験者 5名程度

「京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則」第38条第4項に基づき、審議会会長から部会長を御指名いただく

(3) 検討スケジュール

委員構成の決定後、令和8年5月頃までに部会を6回程度開催し、審議を行うとともに、審議状況について、随時、廃棄物減量等推進審議会に報告を行い、御審議いただく。